

突然死から守る“脳卒中スペシャル” くも膜下出血からの生還者100人の証言

あなたとあなたの家族を突然死から守れ！2時間スペシャル

2012年6月25日放送

我々を突然襲う「脳卒中」。年間患者数はおよそ134万人、これは日本人の3大死因の1つでもある。その中でも特に死亡率が高いのが・・・「くも膜下出血」。発症すると1/3が24時間以内に死亡する恐ろしい病気。

そこで今回、くも膜下出血から生還された方々100人に緊急アンケートを実施。

その貴重な証言から、驚くべき事実が明らかに。

今夜は、突然死から自分自身はもちろん、大切な家族の命を守る方法をお教えます！



上山博康(かみやま ひろやす)医師について

禎心会病院 脳疾患研究所 所長／専門:脳神経外科
前旭川赤十字病院脳神経外科部長

年間手術数600件 累計2万人以上の命を救う。

手術の多くは脳動脈瘤の破裂を未然に防ぐ手術、開頭クリップ手術。

動脈瘤の根元をクリップで挟み血流を遮断して破裂の危険

くも膜下出血になりやすい人

3つの要因

- ① 2親等以内の家族に脳卒中になった人がいる
- ② 頭痛持ち
- ③ 高血圧

1 どんな人がくも膜下出血になりやすいか？……

予防は？…………… 脳ドックを受診(MR検査・CT検査)

2 身体に兆候を感じた時は？ ……………一刻も早く脳の専門病院に救急車で行くこと。

3 脳動脈瘤の手術は2種類、どういう違いが？……



クリッピング術 脳の表面に近い動脈瘤に有利
コイル塞栓術 脳の奥にある動脈瘤に有利